

名古屋哲学セミナー

第49年度

2024年5月～

2025年4月

第二例会 (第4土曜日)

講師 赤石憲昭さん

毎月 第4土曜日

PM 2:00～5:00

会場：国鉄会館 7F

JR名駅 新幹線口・徒歩7分

現代日本社会の諸問題

―― さまざまな危機を乗り越えるための知識と思考 ――

第二例会では、真下先生のヒューマニズムの哲学を念頭に置きつつ、比較的新しいテキストを講読しながら、現代が突き付ける様々な問題を一緒に考えます。政治腐敗が極まる中、わたしたちの生活を破壊する政策は着々と進んでいます。この日本の厳しい現状をどう打開していくのかについて、財務省、日米関係、戦争、ジェンダー、社会福祉といった具体的な問題を取り上げながら、他方では、それを捉える思考そのもの（弁証法的思考）についても検討していきます。毎回、テキストの内容を簡単にまとめたレジュメを用意します。興味のある例会にお気軽にご参加ください。2月以降の内容については、10月の合宿時に、その時の世界情勢や参加者の方の希望をもとに決定します。今年度も、幅広いテーマに取り組んでいきたいと思えます。

月日	テーマ	内容・テキストなど
5/25	わたしたちの政治不信の裏側で進行する日本の危機	堤未果『国民の違和感は9割正しい』PHP新書、2024年
6/22	日本のタブーに命賭けで斬り込んだ本。財務省を徹底批判	森永卓郎『書いてはいけない：日本経済墜落の真相』フォレスト出版、2024年
7/27	米国のためではない、真の日本の安全保障の道を考える	孫崎亨『同盟は家臣ではない：日本独自の安全保障について』青灯社、2023年
8/24	パレスチナの問題から改めて平和について考える	ダニー・ネフセタイ『イスラエル元兵士が語る非戦論』集英社新書、2023年
9/28	ジェンダー平等を達成するための政治とはどうあるべきか	三浦まり『さらば、男性政治』岩波新書、2023年
10/26	復活した恒例の秋合宿。昨年は木曽福島。今年はどこへ？	NHK100分de名著（ジーン・シャープ『独裁体制から民主主義へ』）を視聴して平和について考える／未定内容決定
11/23	なぜ冷たい福祉に抗うのか？福祉充実の市民活動の実践	福祉事務所職員歴30年、今も福祉の充実のための市民活動を続ける赤星俊一さんによる講演会（赤星俊一『冷たい福祉に抗い、住民を支える福祉に：福祉で働くあなたへ』学習の友社、2024年）
12/21	自由と国家をどう捉えるか？哲学者ヘーゲルの成長から学ぶ	西研『ヘーゲル：自由と普遍性の哲学』河出文庫、2023年（旧：『ヘーゲル・大人のなりかた』NHKブックス）
1/25	肯定的に生きるために必要な訂正力。弁証法の実践編	東浩紀『訂正する力』朝日新書、2023年
2/22	未定	テキストは参加者の皆さんと相談して合宿で決定します。
3/22	未定	テキストは参加者の皆さんと相談して合宿で決定します。
4/26	未定	テキストは参加者の皆さんと相談して合宿で決定します。